

平成30年度 **いわき商工会議所インターンシップ 事業参加申込書(企業用)**

申込日：平成30年 月 日

いわき商工会議所中小企業振興部 ▶ **FAX 0246-25-9155**

FAX又は当所ホームページからダウンロードし、Eメール(iwaki01@iwakicci.or.jp)にてご送信ください。

企業情報	フリガナ 企業名			
	業種 (いずれか一つに○)	1. 建設業 4. 通信業 7. 新聞・出版業 11. 金融・保険業 15. 医療・福祉 18. サービス業	2. 製造業 5. 放送業 8. 運輸業 12. 不動産業 16. 教育・学習支援業 19. 公務	3. 電気・ガス・熱供給・水道業 6. 情報サービス業 9. 卸売業 10. 小売業 13. 飲食店 14. 宿泊業 17. 旅行業 20. その他()
	業務内容 (50文字程度)			
	貴社の特徴・PR (50文字程度)			
	URL			
担当者	所属部署等	役職		
	フリガナ 氏名	電話		
	FAX	Eメールアドレス		

《受入概要》(該当する項目番号に○をつけ、箇所によっては具体的な内容をご記入ください)

- ① 通勤費： 1. 無 2. 全額支給 3. 一部支給()
- ② 手当： 1. 無 2. 有()
- ③ 食費： 1. 無 2. 有()
- ④ 宿泊手配： 1. 無 2. 社員寮 3. 他の宿舎へ斡旋可
- ⑤ 宿泊費： 1. 無 2. 有()
- ⑥ 参加に係る旅費： 1. 無 2. 有()
- ⑦ 傷害保険： 1. 学校側で対応希望 2. 自社で対応
- ⑧ 賠償責任保険： 1. 学校側で対応希望 2. 自社で対応
- ⑨ 業務内容等

1	担当させたい業務 (50文字以内)	受入人数	名
	実習場所の名称、住所	名称	住所
	専攻 (いずれか一つに○)	1. 文系 2. 理系 3. 問わない 4. その他()	実施期間 月 日 ~ 月 日 (実働 日)
	学種 (複数回答可)	1. 大学(年生) 2. 短大(年生) 3. 高専(年生) 4. 専門(年生) 5. 問わない	
2	担当させたい業務 (50文字以内)	受入人数	名
	実習場所の名称、住所	名称	住所
	専攻 (いずれか一つに○)	1. 文系 2. 理系 3. 問わない 4. その他()	実施期間 月 日 ~ 月 日 (実働 日)
	学種 (複数回答可)	1. 大学(年生) 2. 短大(年生) 3. 高専(年生) 4. 専門(年生) 5. 問わない	

*ご記入いただいた内容は、インターンシップ参加学校に提供させていただくほか、当所ホームページにて公開いたします。

□福島県が実施する「Fターンインターンシップ推進事業」への参加を希望する方は✓をいれてください。

(記入した情報を福島県及び受託事業者へ提供することに同意する)

*希望される企業様に於かれましては、上記事業受託事業者より改めて支援内容の詳細について、ご連絡をさせていただきます。



事業主のみならずへ

インターンシップのご案内

2018

「次世代を担う人材の育成」
の観点から
『夢の実現のために、
職場体験をしてみたい。』
という学生を支援する
事業です。



事業主のみなさまへ

いわき商工会議所では2000(平成12)年度より、産学官の連携によるインターンシップ事業を実施し、これまで就業体験した学生は述べ3,260人にのぼります。これもひとえに事業所の皆様のご理解とご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて、「インターンシップ事業」は大学、高等専門学校等の生徒が夏休み等の長期休暇を利用し、自らの専攻、将来のキャリアに関連した企業で一定期間就業体験を積む制度であり、現場における就業体験を通し、自主性、独創性など実社会に適応できる人材の育成を目的としております。

日本国の総人口の減少、少子高齢化による生産人口の減少など、今後ますます労働市場が著しく変化していくと考えられます。本年度18年目となる当所本事業は、昨年度から福島県の協力を得て、県外の県出身学生にも広く声を掛け実施する運びとなりました。昨年度事業では県外の学生約20人が事業所にてインターンシップを実施しております。本年度も当所が産学の仲人役となり、いわきの産業に尽力していきたく存じますので、上記趣旨をご理解いただき、学生の受け入れ事業所としてご参加賜りますようお願い申し上げます。

いわき商工会議所

インターンシップ実施概要

◆実施時期

通年実施ですが、平成30年7月下旬～9月頃(夏休み期間)が中心です。

◆期間

数日～1ヶ月程度

◆参加予定校

いわき明星大学、東日本国際大学、福島工業高等専門学校、いわきコンピュータカレッジ、他県外大学等

◆参加方法

チラシの申込書に必要事項を記入いただき、FAXまたはEメールにていわき商工会議所まで申し込みください。

[締切]
6/15
(金)

◆参加するのは市内在学中の学生または県外で就学中のU・I・Jターン学生です。

◆事業所にとってのメリット

- ◎実践的な人材育成という社会貢献ができる。
- ◎事業所等に対する理解を促進し、イメージアップにつながります。
- ◎新卒採用の選考において参考になります(ミスマッチングの防止)。また正規採用後の定着率が高く、高生産性の確保に貢献します。

◆学生にとってのメリット

- ◎事業所に対する理解が深まります。
- ◎将来に対して、同様の目的意識を持っている社会人と出会うことができます。
- ◎現場における就業体験を通じ、自主性・独創性・実社会での適応力を養えます。

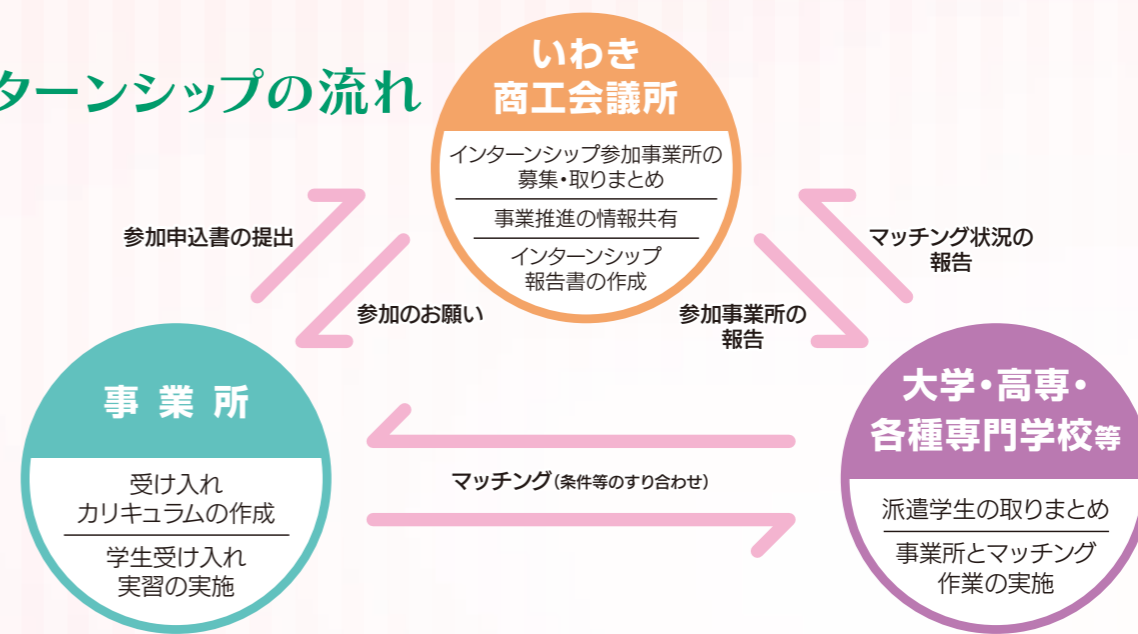
◆学校等にとってのメリット

- ◎産業界のニーズを知り、教育カリキュラムの改善、充実が図られます。
- ◎企業に対する理解が促進され、連携が推進されます。

◆受け入れの決定は、基本的に事業所と学校等(または学生)の双方の合意のもとで行うため、受け入れが成立しない場合もありますので予めご了承願います。



インターンシップの流れ



アンケート回答結果からの抜粋

Q & A

Q 受け入れにあたり工夫した点等がございましたらお聞かせください

- A
- ・少しでも多くの現場を見てもらえるようスタッフを配置した
 - ・反省会なども開催し、振り返りを通して意見、感想などを交換した
 - ・自社の魅力のPRを兼ねてカリキュラムを作り、学びも充実させた
 - ・守秘義務の徹底を含め、仕事の充実・喜びなども経験してもらえよう工夫を行った
 - ・学生の希望を考慮した

Q 学生のインターンシップへの取り組み姿勢・評価、メリットをお聞かせください

- A
- ・目的意識をしっかりと持ち、仕事に取り組む熱意ある姿勢を見ることができた
 - ・明るく積極的な姿勢に好感が持てた
 - ・仕事から学び、自分の経験に活かしていこうとする姿に感動を覚えた
 - ・本音トークもすることができ、若い発想なども事業運営にプラスの影響を与えた

Q インターンシップに参加して学んだこと・感じたことは?

学生回答

- A
- ・社会人としての心構えやマナーについて実習を通してたくさん学ぶことがあった
 - ・インターンシップを通し、自分が今後どのような仕事をしたいのか、どうなりたいかを考えることができた。
 - ・一つ一つの仕事をしっかりと行うことの重要性を理解でき、コミュニケーションにより仕事を円滑に進めることなどを経験できた
 - ・生の職場に触れることで、職場の雰囲気や社会人としての基本を体感できた。就職へ向け頑張る気持ちが強くなった

いわき商工会議所は、福島県と協力しインターンシップ事業を実施致します。県の事業「Fターンインターンシップ推進事業」により、市外の学生にも参加を呼び掛けることが可能となりました。希望事業者は最終面の事業申込み部分下部をご覧ください。

県事業「Fターンインターンシップ推進事業」のご紹介

本事業は県が県内外の学生を対象に、県内企業への理解を深め関心を高めるとともに、学生の就職意識を熟成するため、企業及び大学等の協力のもと、インターンシップを推進する事業です。インターンシッププログラム作成のアドバイスから、参加を希望する学生のご紹介(首都圏大学等を含む)、インターンシップ実施期間中のフォローまでを一体的にサポート致します。

事業に関するお問い合わせ
お申し込み先

いわき商工会議所中小企業振興部

(担当/伊藤・木村・上遠野)

〒970-8026 いわき市平字田町120 ラトブ6階
TEL.0246-25-9153 FAX.0246-25-9155
Eメール:iwaki01@iwakicci.or.jp

